



日本であれば、段々と秋へと季節が移り替わってくる時期ですが、広州ではまだまだ暑い日が続きます。子どもたちは戸外で水遊びを楽しんだり、ボディペイントをしたりして、この時期ならではの大胆な遊びを楽しんでいます。

さて、今月は7月に行ったお祭りなどの紹介です。

## 子どもまつり

いつもの幼稚園がお祭り会場に変身し、お家の人や友達と一緒に夏祭りを楽しみました。まずは、子どもたちが手作りおみこしを担ぎ、練り歩きます。沢山の人に見られて緊張しながらも、しっかりとおみこしを担ぐことができていました。

盆踊りでは「ぼんちやりん音頭」や「きのこ音頭」を踊り、楽しさから思わず笑みがこぼれる子どもたちでした。

その後も、お店回りで金魚すくい等のゲームを楽しんだり、ジュースを飲んだり、特別な日を満喫したようです。

外地にいるからこそ、日本らしい行事を大切にしていきたいと思えます。



## プール遊び



プール遊びが大好きな子どもたちは、プールに入ると分かって、飛び上がって喜んでいきます。最初、水が怖い子もいましたが、友達が思い切り遊んでいる姿を見て、勇気が出たのか、いつの間にか夢中になって遊んでいました。安全面には気を付けつつ、水の感触を思い切り楽しめるように遊びこんでいきます。

## 七夕の会

七夕の会では、この日に向けて作った七夕飾りを披露したり、七夕の由来の話を聞いたりしました。七夕が元々、中国のお話だったことを知ると、興味深そうにしていた子どもたち。

会の最後には笹燃やしを行い、みんなの願い事を天まで届けました。

